HOKUGA 北海学園学術情報リポジトリ
学校法人北海学園
北海学園大学
北海商科大学

タイトル	彙報・活動・編集後記・規定
著者	
引用	年報新人文学(15)
発行日	2018-12-25

Hokkai-Gakuen Organization of Knowledge Ubiquitous through Gaining Archives.

【彙報】

平成二十九年度 **大学院文学研究科**

❖学位論文題目一覧

博士学位論文

●英米文化専攻博士（後期）課程

学位記番号	氏名	博士論文題目
博（文）甲第4号	塩濱　健児	「歴史を歴史によって克服する」 ―エルンスト・トレルチの《歴史主義》についての考察―

修士学位論文

●日本文化専攻修士課程

氏名	修士論文題目
山田　萌果	新しい〈少女〉表象にみるアブジェクト ―フェミニズムアートとの関連性をめぐって―
山田　航	歌誌「日光」における口語短歌運動
大矢　理彩	タイ人日本語学習者の 学習動機の変化とその要因 ―質的調査法による分析から―
佐々木律子	元正天皇治世の意義

●英米文化専攻修士課程

氏名	修士論文題目
小山　麗華	ダンテの『神曲』と煉獄の系譜

❖授業科目及び担当者（旧カリキュラム）

●英米文化専攻博士（後期）課程

授業科目	担当教員
英米歴史文化特殊研究Ⅰ	柴田　崇　教授
英米歴史文化特殊研究Ⅱ	柴田　崇　教授
英米歴史文化特殊研究Ⅲ	柴田　崇　教授
英米社会文化特殊研究Ⅰ	小松かおり　教授
英米社会文化特殊研究Ⅱ	小松かおり　教授
英米社会文化特殊研究Ⅲ	小松かおり　教授
英米言語文化特殊研究Ⅰ	米坂スザンヌ　教授
英米言語文化特殊研究Ⅱ	米坂スザンヌ　教授
英米言語文化特殊研究Ⅲ	米坂スザンヌ　教授
英米思想文化特殊研究Ⅰ	大森一輝　教授
英米思想文化特殊研究Ⅱ	大森一輝　教授
英米思想文化特殊研究Ⅲ	大森一輝　教授
西洋思想文化特殊研究Ⅰ	田中洋也　教授
西洋思想文化特殊研究Ⅱ	田中洋也　教授
西洋思想文化特殊研究Ⅲ	田中洋也　教授

●日本文化専攻修士課程

授業科目	担当教員
日本文学特殊講義Ⅱ	田中　綾　教授
日本文学特殊講義演習ⅡA	田中　綾　教授
日本文学特殊講義演習ⅡB	田中　綾　教授
比較文学特殊講義Ⅰ	テレングト・アイトル　教授
比較文学特殊講義演習ⅠA	テレングト・アイトル　教授
比較文学特殊講義演習ⅠB	テレングト・アイトル　教授
比較文学特殊講義Ⅱ	大谷通順　教授
比較文学特殊講義演習ⅡA	大谷通順　教授
比較文学特殊講義演習ⅡB	大谷通順　教授
表象文化論特殊講義	大石和久　教授
表象文化論特殊講義演習A	大石和久　教授
表象文化論特殊講義演習B	大石和久　教授
日本言語文化特殊講義Ⅰ	中川かず子　教授
日本言語文化特殊講義演習ⅠA	中川かず子　教授
日本言語文化特殊講義演習ⅠB	中川かず子　教授
日本言語文化特殊講義Ⅱ	菅　泰雄　教授
日本言語文化特殊講義Ⅲ	徳永良次　教授
日本言語文化特殊講義演習ⅢA	徳永良次　教授
日本言語文化特殊講義演習ⅢB	徳永良次　教授
日本歴史文化特殊講義Ⅰ	追塩千尋　教授

授業科目	担当教員
日本歴史文化特殊講義演習ⅠA	追塩千尋　教授
日本歴史文化特殊講義演習ⅠB	追塩千尋　教授
日本歴史文化特殊講義Ⅱ	鈴木英之　准教授
日本歴史文化特殊講義演習ⅡA	鈴木英之　准教授
日本歴史文化特殊講義演習ⅡB	鈴木英之　准教授
日本歴史文化特殊講義Ⅲ	郡司　淳　教授
日本歴史文化特殊講義演習ⅢA	郡司　淳　教授
日本歴史文化特殊講義演習ⅢB	郡司　淳　教授
アイヌ文化論特殊講義	手塚　薫　教授
アイヌ文化論特殊講義演習A	手塚　薫　教授
アイヌ文化論特殊講義演習B	手塚　薫　教授
アジア文化論特殊講義Ⅰ	須田一弘　教授
アジア文化論特殊講義演習ⅠA	須田一弘　教授
アジア文化論特殊講義演習ⅠB	須田一弘　教授

❖授業科目及び担当者（新カリキュラム）

●日本文化専攻博士（後期）課程

授業科目	担当教員
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅠA	テレングト・アイトル　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅠB	テレングト・アイトル　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅠC	テレングト・アイトル　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅡA	中川かず子　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅡB	中川かず子　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅡC	中川かず子　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅢA	田中　綾　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅢB	田中　綾　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅢC	田中　綾　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅣA	徳永良次　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅣB	徳永良次　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅣC	徳永良次　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅤA	大谷通順　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅤB	大谷通順　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅤC	大谷通順　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅥA	大石和久　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅥB	大石和久　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅥC	大石和久　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅥA	菅　泰雄　教授

授業科目	担当教員
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅥB	菅　泰雄　教授
日本言語・思想文化論文指導特殊演習ⅥC	菅　泰雄　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅠA	追塩千尋　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅠB	追塩千尋　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅠC	追塩千尋　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅡA	郡司　淳　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅡB	郡司　淳　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅡC	郡司　淳　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅢA	手塚　薫　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅢB	手塚　薫　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅢC	手塚　薫　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅣA	須田一弘　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅣB	須田一弘　教授
日本歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅣC	須田一弘　教授

●英米文化専攻博士（後期）課程

授業科目	担当教員
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅠA	田中洋也 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅠB	田中洋也 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅠC	田中洋也 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅡA	米坂スザンヌ 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅡB	米坂スザンヌ 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅡC	米坂スザンヌ 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅢA	上野誠治 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅢB	上野誠治 教授
欧米言語・思想文化論文指導特殊演習ⅢC	上野誠治 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅠA	柴田 崇 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅠB	柴田 崇 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅠC	柴田 崇 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅡA	大森一輝 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅡB	大森一輝 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅡC	大森一輝 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅢA	小松かおり 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅢB	小松かおり 教授
欧米歴史・環境文化論文指導特殊演習ⅢC	小松かおり 教授

●日本文化専攻修士課程

授業科目	担当教員
日本文学特殊講義Ⅱ	田中　綾　教授
日本文学特殊講義演習ⅡA	田中　綾　教授
日本文学特殊講義演習ⅡB	田中　綾　教授
比較文学特殊講義Ⅰ	テレンゲト・アイトル　教授
比較文学特殊講義演習ⅠA	テレンゲト・アイトル　教授
比較文学特殊講義演習ⅠB	テレンゲト・アイトル　教授
比較文学特殊講義Ⅱ	大谷通順　教授
比較文学特殊講義演習ⅡA	大谷通順　教授
比較文学特殊講義演習ⅡB	大谷通順　教授
日本思想特殊講義Ⅰ	鈴木英之　准教授
日本思想特殊講義演習ⅠA	鈴木英之　准教授
日本思想特殊講義演習ⅠB	鈴木英之　准教授
日本思想特殊講義Ⅱ	大石和久　教授
日本思想特殊講義演習ⅡA	大石和久　教授
日本思想特殊講義演習ⅡB	大石和久　教授
日本語研究特殊講義Ⅰ	中川かず子　教授
日本語研究特殊講義演習ⅠA	中川かず子　教授
日本語研究特殊講義演習ⅠB	中川かず子　教授
日本語研究特殊講義Ⅱ	徳永良次　教授
日本語研究特殊講義演習ⅡA	徳永良次　教授

授業科目	担当教員
日本語研究特殊講義演習ⅡB	徳永良次　教授
日本語研究特殊講義Ⅲ	菅　泰雄　教授
日本語研究特殊講義演習ⅢA	菅　泰雄　教授
日本語研究特殊講義演習ⅢB	菅　泰雄　教授
比較言語研究特殊講義j-Ⅰ	寺田吉孝　教授
比較言語研究特殊講義演習j-ⅠA	寺田吉孝　教授
比較言語研究特殊講義演習j-ⅠB	寺田吉孝　教授
日本史特殊講義Ⅰ	追塩千尋　教授
日本史特殊講義演習ⅠA	追塩千尋　教授
日本史特殊講義演習ⅠB	追塩千尋　教授
日本史特殊講義Ⅱ	郡司　淳　教授
日本史特殊講義演習ⅡA	郡司　淳　教授
日本史特殊講義演習ⅡB	郡司　淳　教授
環境文化特殊講義j-Ⅰ	手塚　薫　教授
環境文化特殊講義演習j-ⅠA	手塚　薫　教授
環境文化特殊講義演習j-ⅠB	手塚　薫　教授
環境文化特殊講義j-Ⅱ	須田一弘　教授
環境文化特殊講義演習j-ⅡA	須田一弘　教授
環境文化特殊講義演習j-ⅡB	須田一弘　教授

●英米文化専攻修士課程

授業科目	担当教員
英米文学特殊講義Ⅱ	本城誠二 教授
英米文学特殊講義演習ⅡA	本城誠二 教授
英米文学特殊講義演習ⅡB	本城誠二 教授
英語研究特殊講義Ⅰ	上野誠治 教授
英語研究特殊講義演習ⅠA	上野誠治 教授
英語研究特殊講義演習ⅠB	上野誠治 教授
英語研究特殊講義Ⅱ	米坂スザンヌ 教授
英語研究特殊講義演習ⅡA	米坂スザンヌ 教授
英語研究特殊講義演習ⅡB	米坂スザンヌ 教授
英語研究特殊講義Ⅲ	田中洋也 教授
英語研究特殊講義演習ⅢA	田中洋也 教授
英語研究特殊講義演習ⅢB	田中洋也 教授
欧米思想特殊講義演習ⅠB	安酸敏眞 教授
欧米思想特殊講義Ⅱ	佐藤貴史 准教授
欧米思想特殊講義演習ⅡA	佐藤貴史 准教授
欧米思想特殊講義演習ⅡB	佐藤貴史 准教授
欧米史特殊講義Ⅰ	仲丸英起 准教授
欧米史特殊講義演習ⅠA	仲丸英起 准教授
欧米史特殊講義演習ⅠB	仲丸英起 准教授
欧米史特殊講義Ⅱ	大森一輝 教授

授業科目	担当教員
欧米史特殊講義演習ⅡA	大森一輝 教授
欧米史特殊講義演習ⅡB	大森一輝 教授
欧米史特殊講義Ⅲ	仲松優子 准教授
欧米史特殊講義演習ⅢA	仲松優子 准教授
欧米史特殊講義演習ⅢB	仲松優子 准教授
環境文化特殊講義eⅠ	小松かおり 教授
環境文化特殊講義演習eⅠA	小松かおり 教授
環境文化特殊講義演習eⅠB	小松かおり 教授
環境文化特殊講義eⅡ	柴田　崇 教授
環境文化特殊講義演習eⅡA	柴田　崇 教授
環境文化特殊講義演習eⅡB	柴田　崇 教授
環境文化特殊講義eⅢ	瀬名波栄潤 講師

文学研究科教育・研究発表活動

◎二〇一八年度第一回〔全体ゼミ〕(修士課程二年・中間報告)

七月七日（土）10：00～12：20、本学ＡＶ４番教室にて開催された。修士課程二年に在学する３名と博士課程の一名の院生が次の題目で論文の構想とその内容の一部を発表した（参加者約30名）

辻見祐太「古代イスラエルの贖罪供犠における『贖い』の観念」

佐野元紀「平安期における怪異と鬼」

竜野征一郎「コア図式を使ったオノマトペ学習教材の有用性の研究― e-learning システムを用いた調査を基に―」

髙嶋熙和「石橋湛山研究」

◎二〇一八年度第二回〔全体ゼミ〕(修士課程一年・中間報告)

十一月十日（土）10：40～14：00、本学ＡＶ４番教室にて開催された。修士課程一年に在学する４名と博士課程の一名の院生が次の題目で論文の構想とその内容の一部を発表した（参加者約30名）

伊藤翔太「天皇の前身説話について」

孔　継金「戦国期本願寺寺内町における『宗教関係』について」

山﨑朔夜「『伊勢物語』における和歌の考察：『歌徳説話』を手掛かりに」

田澤あす美「介護分野における外国人技能実習制度の日本語要件の検討―現場での日本語使用実態からの考察―」

森　良太「短期留学生の学びの構造的把握―社会システム理論をもとに―」

◎北海学園大学人文学会第六回大会

十二月八日（土）(13：00～16：30)、本学Ｃ31番教室にて、「人文学（文化研究）と実学（観光研究）と実践（観光振興）をつなぐ」と題するシンポジウムを開催し、約20人の聴衆が集まった。司会の大森一輝先生による趣旨説明のあと、４名のパネリストからの報告、その後３名のコメンテーターがコメントをして、参加者からの質疑応答などがあり、活発に議論が展開された。

○総論

大森一輝（人文学部教授）「世界遺産と観光について　人文学研究者は何を考えるべきなのか？」

○各論

大森一輝（人文学部教授）「カナダ・アルバータ州先

住民遺跡観光の現状」

柴田　崇（人文学部教授）「『プランタン＝モレトゥスの家屋・工房・博物館複合体』はいかにして世界遺産になったのか？」

仲丸英起（人文学部准教授）・鈴木英之（人文学部准教授）「『長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産』はどのように「活用」されるべきなのか？」

○コメンテーター

手塚　薫（人文学部教授）

大谷通順（人文学部教授）

小松かおり（人文学部教授）

編集後記

◉『年報新人文学』第15号をお届けします。本号には、論文三本、研究ノート二本が収められています。様々な分野から貴重な論考が集まりました。執筆された方々、また、厳正なる査読にご協力いただいた方々に心よりお礼を申し上げます。

◉本号の巻頭言 Pronunciation Teaching and Research: Inclusion and Exclusion では、米坂スザンヌ氏が英語教育、特に音声教育に関する興味深い教育研究の流れを紹介します。音声教育では伝統的に nativeness（ネイティブらしさ）が主要な基準に置かれるものの、intelligibility（理解しやすさ）も併せて重要な基準となるという最近の論考に注目しています。グローバルな時代であるからこそ、intelligibility の重要性が問われるのでしょう。

◉森川慎也氏には、昨年の『新人文学』第14号の「カズオ・イシグロの運命感」に引き続き、「カズオ・イシグロの理想主義」をご投稿いただきました。昨年は論文が収録された著書も2冊出版されるなど、精力的に研究成果を発表し、イシグロ研究に貢献されています。今回掲載の論文も作家の信念と創作の関係を明らかにし、より深くイシグロ像に迫る興味深い内容となっています。

◉小柳敦史氏には、研究ノート「トレルチの『脱歴史化』モチーフの射程―塩濱健児氏の博士論文に寄せて―」をご投稿いただきました。小柳氏は二〇一八年10月に第一回日本基督教学会賞を受賞されました。ドイツの神学者・哲学者であるエルンスト・トレルチの研究で若手を代表する研究者です。本稿は一昨年本学文学研究科に提出、受理された、塩濱健児氏による博士論文への再評価を試みたものです。鋭い分析と柔らかな表現力で説得力が感じられます。今回は時間の制約があり研究ノートになりましたが、次回は論文としてのご寄稿をお待ちしています。

◉大学院博士（後期）課程3年に在籍する森良太氏は、前号に引き続き、本号でも研究論文を発表しています。日本語教育の「公共性」に関する最近の論考を紹介しながら、日本語教育の社会性という視点の重要性に着目しています。また、博士（後期）課程1年に在籍する佐々木律子氏も、「元正天皇期の政権構造」を投稿されました。本稿では、女帝が単なる中継ぎではなく、即位時の諸課題を踏まえて積極的に政治を推進していったことを明らかにしようとしたものであり、意欲的な論考です。さらに、大学院研究生である、中国河南省出身の呉嘉琦氏からは、研究ノートとして「中国における日本語教師のビリーフ研究の総括」を投稿していただきました。『年報新人文学』がこうした大学院生による研究成果

発表の場となることは大変喜ばしいことであり、今後も積極的な投稿を期待しています。

（渡部あさみ・中川かず子）

『年報 新人文学』投稿規定

一、『年報 新人文学』は、人文学に関する広範な分野の研究成果を掲載し、内外の研究交流を図ることを目的とし、年一回発行を原則とする。

二、投稿原稿の著者は、人文学部及び文学研究科の所属者でなければならない。ただし編集委員会が認めた場合はその限りではない。

三、原稿は日本語、あるいは英語とし、種類と分量はそれぞれ次のとおりとする。

①原著論文で未発表のもの、日本語なら二〇、〇〇〇字、英語なら一〇、〇〇〇字程度。

②研究ノート・資料・報告など、日本語なら一二、〇〇〇字、英語なら六、〇〇〇字程度。

③書評など、日本語なら四、〇〇〇字、英語なら二、〇〇〇字程度。

④その他、編集委員会が必要と認めたもの。

四、原稿は編集委員会で厳正な審査を行い、採否を決定する。編集委員会は査読結果に基づき、原稿の一部変更を求めることがある。

北海学園大学大学院文学研究科
『年報 新人文学』編集委員会